

飛騨の広葉樹と文化財がつなぐ地域の循環

～地域産広葉樹を地域内で活用する意義について～

飛騨市・広葉樹のまちづくり

セミナー 2022 vol.4

定員25名
参加無料

【日時】 **12月4日** (日) 10:00-11:30

【場所】 飛騨市図書館2階 情報発信室
福全寺跡大イチョウ前

【内容】

令和4年11月、福全寺跡の大イチョウの木柵の改修にあたって、飛騨市産ブナと高山市産クリを活用しました。これは広葉樹の短期乾燥プロジェクトとの連携により実現した、広葉樹活用の新しい循環です。今回のセミナーでは、福全寺跡での活用事例をモデルに地域の広葉樹を地域に残していくことの意義について説明をします。

○短期乾燥プロジェクトとは

約1年以上要する広葉樹材の乾燥を約3カ月に短縮する独自乾燥技術を地域内に確立させることで小径広葉樹の高付加価値化を目指すプロジェクト。

【講師】

Oikawa Motoki

及川 幹氏

飛騨市地域おこし協力隊／広葉樹活用コンシェルジュ



静岡県島田市出身。

西垣林業(株)国産材生産事業部にて、国産針葉樹の量産製材工場の営業職を経験。豊田工場の新規立ち上げ・生産管理を経て、2020年より飛騨市へ移住。

現在は、飛騨市地域おこし協力隊・広葉樹活用コンシェルジュとして、飛騨産広葉樹の新しい流通構築を担う。木材乾燥士として、短期乾燥プロジェクトの実務も兼任し、今回の大イチョウの木柵用の広葉樹乾燥を担当。

【要事前申込】

本セミナーは事前申込制となります。裏面申込書に必要事項を記載し、FAX等でお送りいただくほか、お電話やメール等によりお申込みをお願いいたします。

参加申込書

【広葉樹のまちづくりセミナー2022 Vol.4】

日時：12月4日（日）10:00～11:30

場所：飛騨市図書館2階 情報発信室

福全寺跡大イチョウ前

【 参加者 】

番号	氏名	所属名等	備考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

報告期限：12月2日（金）17:00 必着

申込先：飛騨市役所 林業振興課あて

電話の場合 0577-62-8905

FAXの場合 0577-73-0071

メールの場合 ringyoshinkou@city.hida.lg.jp